

2007年7月19日

報道関係各位

**株式会社モリタ 新型消火泡圧縮吐出装置を搭載
「Miracle CAFS Car(ミラクル・キャフス・カー)」の販売を開始
～消火効率の大幅な向上がこれからの消防操法を変える～**

株式会社モリタ

消防用車両の開発・製造・販売を手掛ける株式会社モリタ(本社:大阪・東京、代表取締役社長:中島正博、東証・大証 1 部)では、この度最新のテクノロジーを用いた消火泡圧縮吐出装置(CAFS)を開発。これを搭載した新型消防ポンプ自動車「Miracle CAFS Car」の販売を、本年7月より開始致します。

CAFSとは、水と空気を混合し、泡状にすることで水分の表面積を極大化する技術であり、1930年代の誕生以来、火災発生時に使用することで、消火効率を向上させるものとして継続的に開発されてきました。当社はこの泡を用いた消火作業の有用性に早くから注目し、現代社会で実践的かつ更に効率性を高めた技術についての研究を重ねてきました。

今回新たに販売を開始する「Miracle CAFS Car」は、消防技術に関する数々の最新テクノロジーを採用しています。コンパクトに設計したコンプレッサーと真空ポンプを一体化し、車両内に収納。車両後部の600L水タンクに当車用に新開発した消火剤「ミラクルフォーム>(*1)を混合し発泡させることで、10000Lの水を使用した場合と同等の消火性能を実現しました(1500L水槽車7台分相当)

当車両は、このような最新システムを備えることで、住宅密集地や高速道路、森林等、水源の確保が困難な場所での火災発生時に迅速な対応を行うことが可能となりました。また、水と異なる泡消火ならではの特性から、高層ビルやマンション等の集合住宅で問題となっている水損による二次被害発生を抑制、比重が軽い泡を使用するため消防隊員がホースを扱いやすく機動的な作業が行える等、これからの消防戦術を提案する車両となっています。

株式会社モリタでは、「Miracle CAFS Car」による初年度受注目標を100台(30億円)としています。

「Miracle CAFS Car」の主要諸元は次頁のとおりです。

本件に関するお問合せ先
株式会社モリタ 広報室 担当:浦野 TEL.03-5777-5088
E-mail:Hiroko.Urano@morita119.com

【*1新消火剤「ミラクルフォーム」について】

「ミラクルフォーム」の主成分は環境に優しい石鹼系を採用しました。

放射後の泡消えが速いため、鎮火後の現場検証などが素早く行うことができます。



放射直後



10分後



15分後

【Miracle CAFS Car 主要諸元】

- 標準希望価格: 約 3,000 万円(消費税込)
- サイズ: 全長 5.7m×全幅 1.85m×全高 2.7m
- シャシ: 3t 車級ダブルキャブディーゼルエンジン(一部未対応車両有り)
- ボディー形状: ポンプ室上部シャッターボックス
- 駆動方式: 4×2/4×4
- 水ポンプ: ME-5 高圧 2 段式バランスタービンポンプ
- 真空ポンプ: コンプレッサー兼用型
- 水タンク: FRP 製 600L
- キャフス装置: 最大吐出量 2800L/min
- ポンプ性能: 0.85Mpa2000L/min 以上
- 吸水口: 計 2 口 (75mm ボールコック付き車体両側各 1 口)
- 中継口: 計 2 口 (65 ボールコック付き車体両側各 1 口)
- 吐出口: 計 2 口 (65mm ボールコック付き車体両側各 2 口)